

中越地震復興ニュース

棚田通信

たなだ つうしん

復興に向けてがんばっています！



長岡市社会福祉協議会山古志支所 支所長

草間 頼雄 さん

再び笑顔が集まる福祉の広場に

あの地震から1年11カ月ぶりに、山古志の福祉センターとデイサービスセンターを併設している「なごみ苑」が再開されました。待ちに待った地域の福祉の中心施設の復活です。まだ自宅に戻ってられない人々が多いこともあって、現在、利用者は1日5名から15名程度。地震前とは状況は違っていますが、利用される方もご家族も、ふるさとに戻り、朝夕見なれた山や緑も目にし、顔なじみの人たちに囲まれ、安心して過ごされています。やはりふるさとの自然や人々と触れ合うことが、心にやすらぎをもたらしているのだと思います。これからも、さらに福祉サービスの充実を心がけ、皆さんの笑顔の花が咲く施設にしていきたいと考えています。



虫亀地区の「なごみ苑」



「なごみ苑」周辺の景色

中越地震発生から2年



新潟県中越大地震2周年合同追悼式



復興の灯り メモリアルシンボルツリー

中越地震発生から2年目となる10月23日、長岡市で「新潟県中越大地震2周年合同追悼式」とろうそくを1,000本点灯させる「復興の灯り」が行われました。

国道291号災害復旧事業 インフォメーションセンター

※10月24日から毎週火曜日が休館日となります。



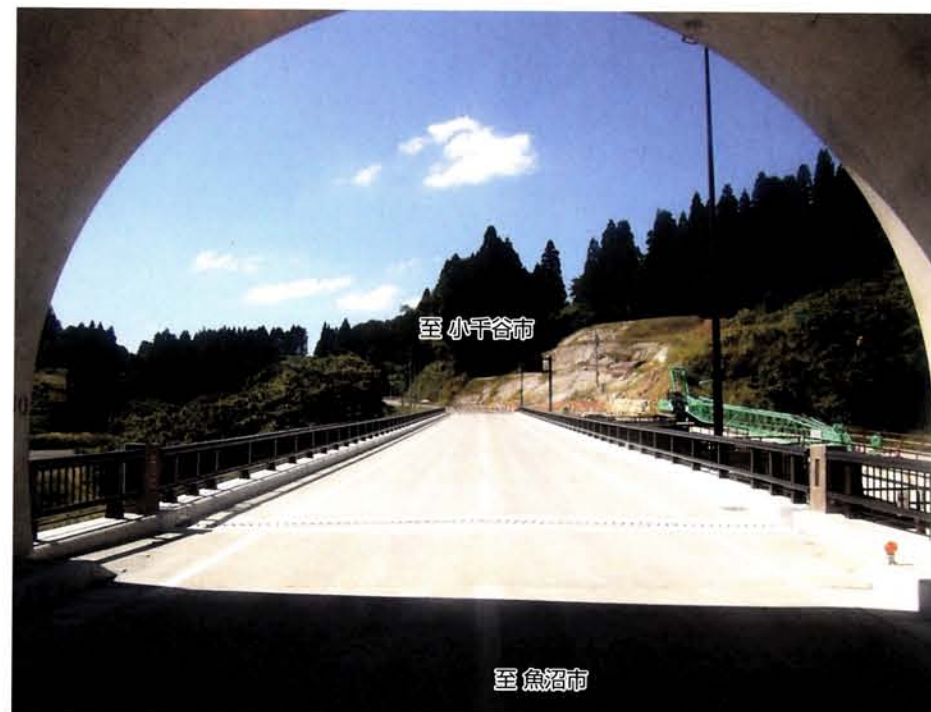
メッセージをお寄せいただきました



このインフォメーションセンターは、291号の復旧工事進捗状況や現地のホットな情報を素早く提供する情報発信基地です。

開館時間/9:00~18:00
休館日/火曜日
電話番号/0258-81-1780

国道291号山古志トンネルその2工事 株式会社 熊谷組



トンネル内から神沢川橋を望む 平成18年9月2日撮影

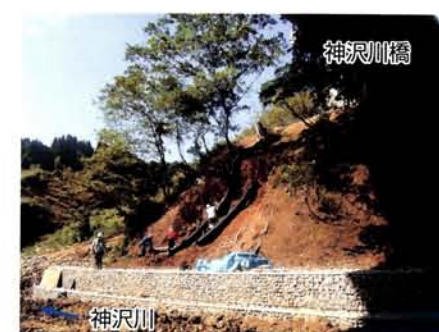
工事完成に向けて

山古志トンネルの掘削を昨年9月から開始し、今年9月3日に無事開通させることができました。この1年の工事施工中に発生した大量の出水や掘削面の崩落、記録的な豪雪等、様々な困難に遭遇しつつも、開通を迎えることができたことを心から嬉しく思います。

現在は本線橋(神沢川橋)に平行に設置してあった仮橋の撤去が完了し、トンネルおよび橋梁周辺の整備工事(橋梁下の斜面对策工事等)を行っています。12月までの工事期間中、無事故で完成できるよう鋭意工事を進めていきます。



仮橋撤去完了 平成18年10月5日撮影



橋梁下の斜面对策工事 平成18年10月13日撮影



トンネル坑口部分の法面对策状況 平成18年10月20日撮影

国道291号災害復旧事業について

一般国道291号(群馬県前橋市~新潟県柏崎市間約240km)のうち、新潟県中越地震により被災の著しい新潟県長岡市古志(旧山古志村)東竹沢~小千谷市小栗山間(約10km)を新潟県知事の要請を受け、直轄権限代行による災害復旧事業を行っています。

地域の日も早い復興を願い、地域の皆様と一体となって災害復旧事業に取り組んでいます。

国道291号
災害復旧事業だより
2006.10.27
vol. 25

発行：国道291号災害復旧工事関係者連絡会議

国道291号災害復旧事業に関するお問い合わせ

◆国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所

〒940-8512 新潟県長岡市中沢4丁目430-1 tel.0258-36-4551 fax.0258-37-5773
URL <http://chokoku.jp/> E-mail chokoku@hrr.mlit.go.jp



工事概要



事業完了に向けて工事進行中

● 国土交通省発注工事の内容 (完了した工事は除く)

工事名	施工業者	工事期間	工事概要
① 国道291号災害復旧その1工事	戸田建設株	H17.5.18~H18.11.30	小松倉の谷側崩壊斜面の掘削や周辺整備を行っています。
② 国道291号災害復旧宇賀地橋上部工事	株栗本鐵工所	H17.3.26~H18.11.30	水没した旧「新宇賀地橋」の撤去を行っています。
③ 国道291号災害復旧その5工事	日特建設株	H17.5.25~H18.11.17	雪崩を予防する工事を行っています。
④ 国道291号山古志トンネルその1工事	株大林組	H17.3.31~H18.11.30	工事用道路を横断している神沢川の整備等を行っています。
⑤ 国道291号山古志トンネルその2工事	株熊谷組	H17.3.31~H18.12.8	仮橋の撤去や周辺整備を行っています。
⑥ 国道291号災害復旧トンネル照明設備工事	水澤電氣株	H17.12.10~H18.10.16	トンネル出口交差点(魚沼側)の電光掲示板の設置が完了しました。

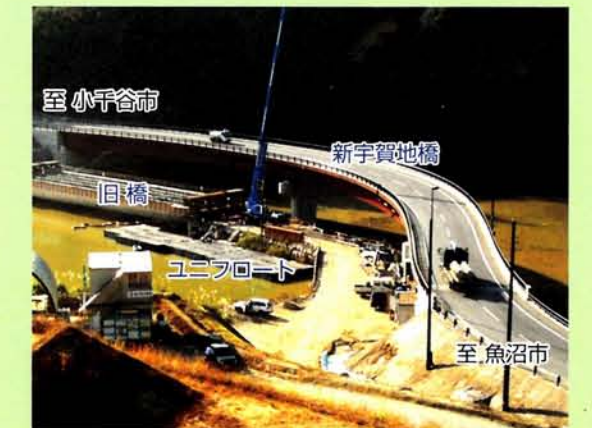
① 国道291号災害復旧その1工事 戸田建設株式会社



平成18年10月15日撮影

小松倉の大規模崩落斜面の崩れた箇所を掘削して道路の改良を行い、国道291号本線の復旧は無事に完了しました。
現在は、周辺の整備工事ならびに谷側の斜面の復旧工事等を行っています。

② 国道291号災害復旧宇賀地橋上部工事 株式会社 栗本鐵工所



平成18年10月17日撮影

新宇賀地橋も9月3日の国道291号開通式と同時に供用を開始しました。
現在は、隣接する旧橋の撤去工事を行っています。写真は、旧橋をジャッキアップして水中から引き上げているところです。今後ユニフロートで桁を浮かべながら撤去します。

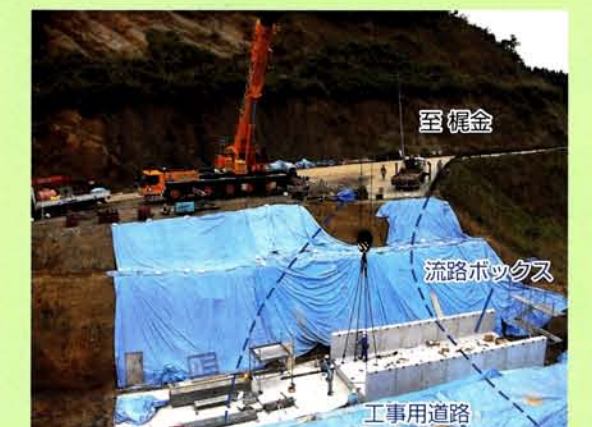
③ 国道291号災害復旧その5工事 日特建設株式会社



平成18年9月2日撮影

東竹沢地区の梶金集落内を含む区間で道路復旧工事を行っています。本線部分の道路工事も終わり、安全に通行できるようになりました。新しく生まれ変わり、再び繋がった国道291号が、地域の復興へ役立つことを願っています。

④ 国道291号山古志トンネルその1工事 株式会社 大林組



平成18年10月5日撮影

9月3日の国道291号全線開通後、今までで使用してきた工事用道路を開削して、神沢川の流路工事を進めています。

写真は工事用道路を開削して160tクレーンによりカルバートボックスを据付けている様子です。